

令和7年度
 「鹿児島保健医療圏域退院支援ルール」運用後10年半に係る
居宅介護支援事業所，地域包括支援センター等
アンケート調査結果報告（R7.6月分調査）

令和7年6月の
 運用状況



鹿児島地域振興局保健福祉環境部健康企画課

鹿児島保健医療圏域入退院支援ルール参加状況



- 病院 **59カ所** [急性期・回復期を中心とした病院等]
- 居宅介護支援事業所 **173カ所**，グループホーム等 **26カ所**
- 地域包括支援センター **22カ所** (サブセンター含む) (R7.6現在)



*圏域内介護支援専門員全員と予防プラン作成者

いちき串木野市

- 6病院
- 8居宅介護支援事業所
1小多機, 8グループホーム
- 1地域包括支援センター

鹿児島市

- 47病院
- 153居宅介護支援事業所
- 20地域包括支援センター

日置市

- 6病院
- 12居宅支援事業所
4小多機, 13グループホーム
- 1地域包括支援センター



居宅介護支援事業所 地域包括支援センター等にかかる調査結果

3

《調査時期：令和7年6月》



■居宅介護支援事業所、
地域包括支援センター等 アンケート調査



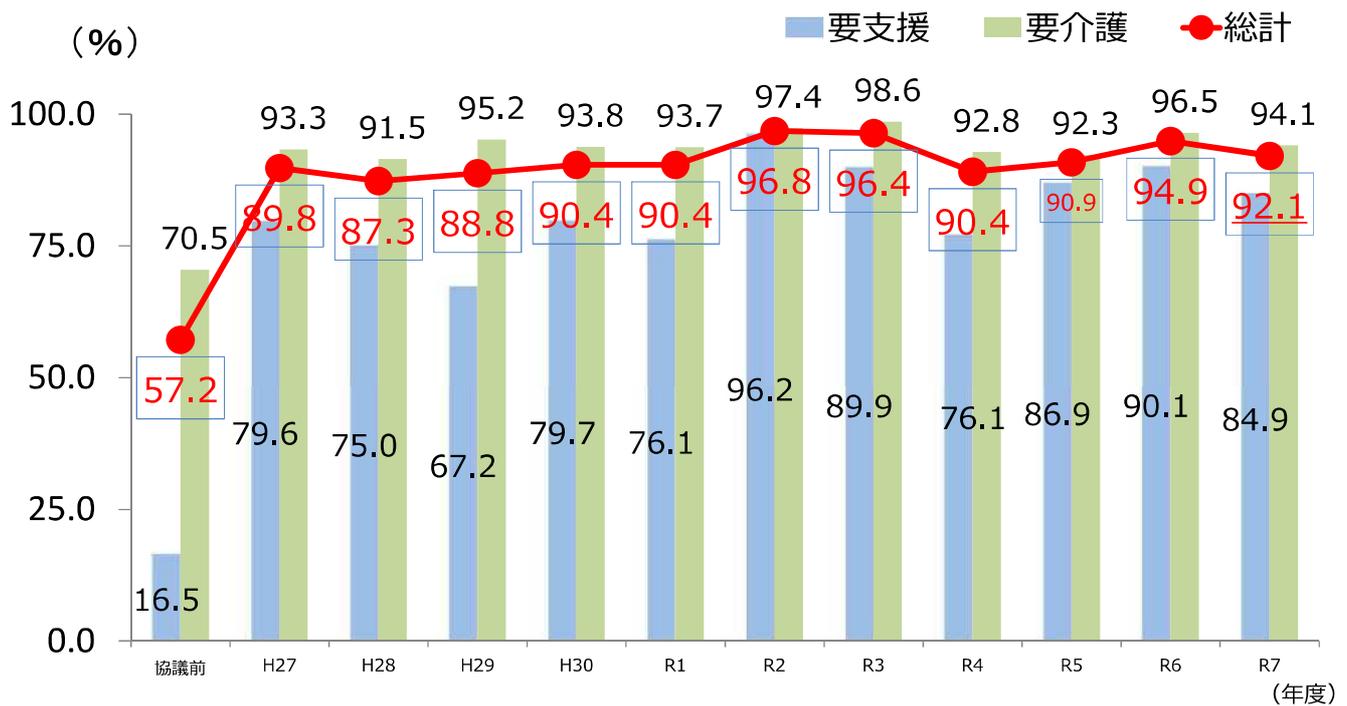
調査数：事業所数	221
回収数：事業所数	213
回収率	96.4%

R6年調査
調査数：事業所数 221
回収数：事業所数 215 回収率：97.3%



4

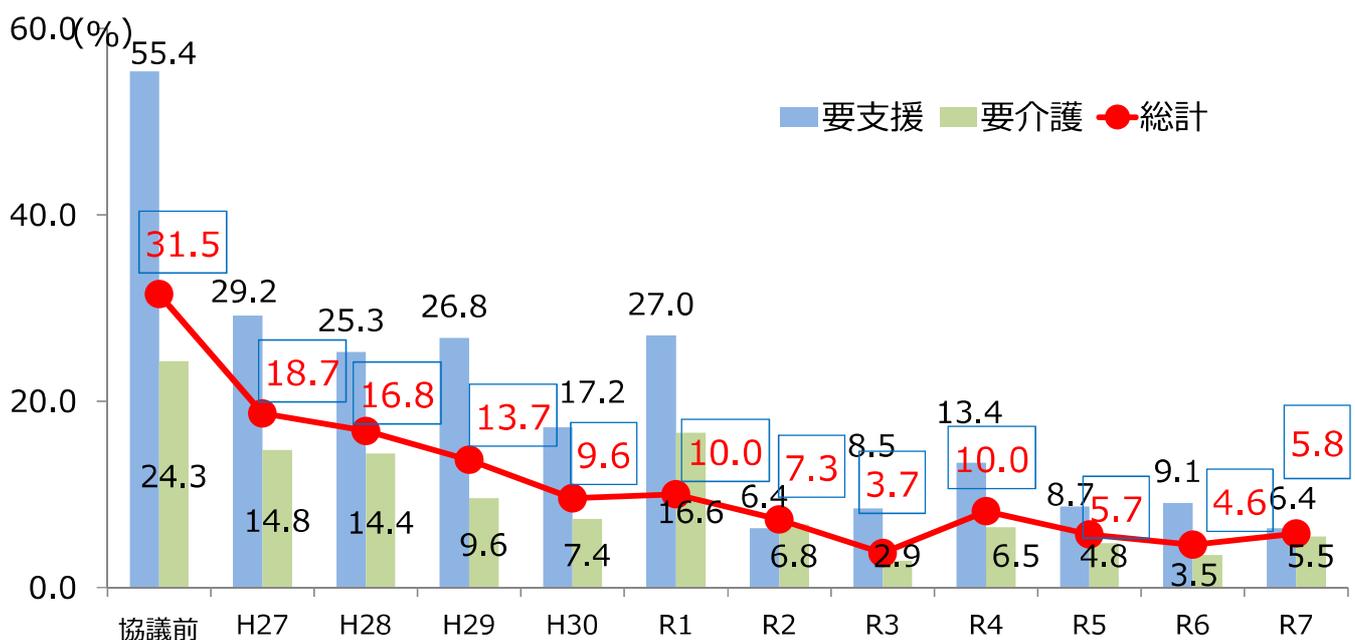
① 入院時の引継ぎありの変化



※ 事業対象者は要支援に含む

5

② 退院時の引き継ぎ漏れの変化

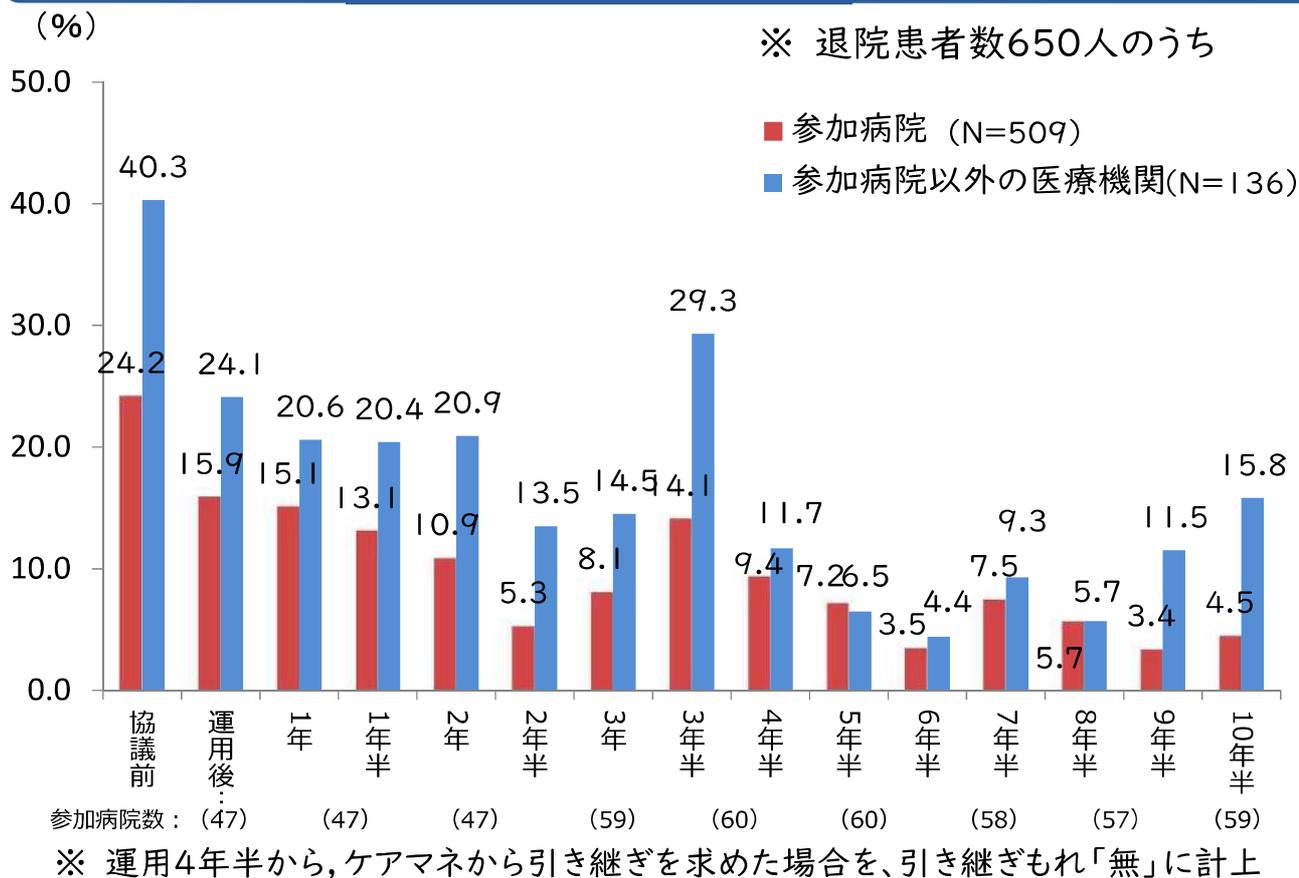


※1 事業対象者は要支援に含む(R3.6月調査分)

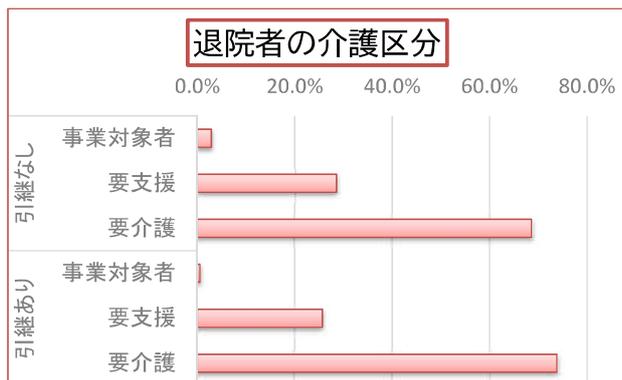
※2 運用4年半から、ケアマネから引き継ぎを求めた場合を、引き継ぎもれ「無」に計上

6

③ 退院時の引き継ぎ漏れの変化（病院の参加状況別）



④ 退院時の引継あり・なしでの比較



平均入院日数

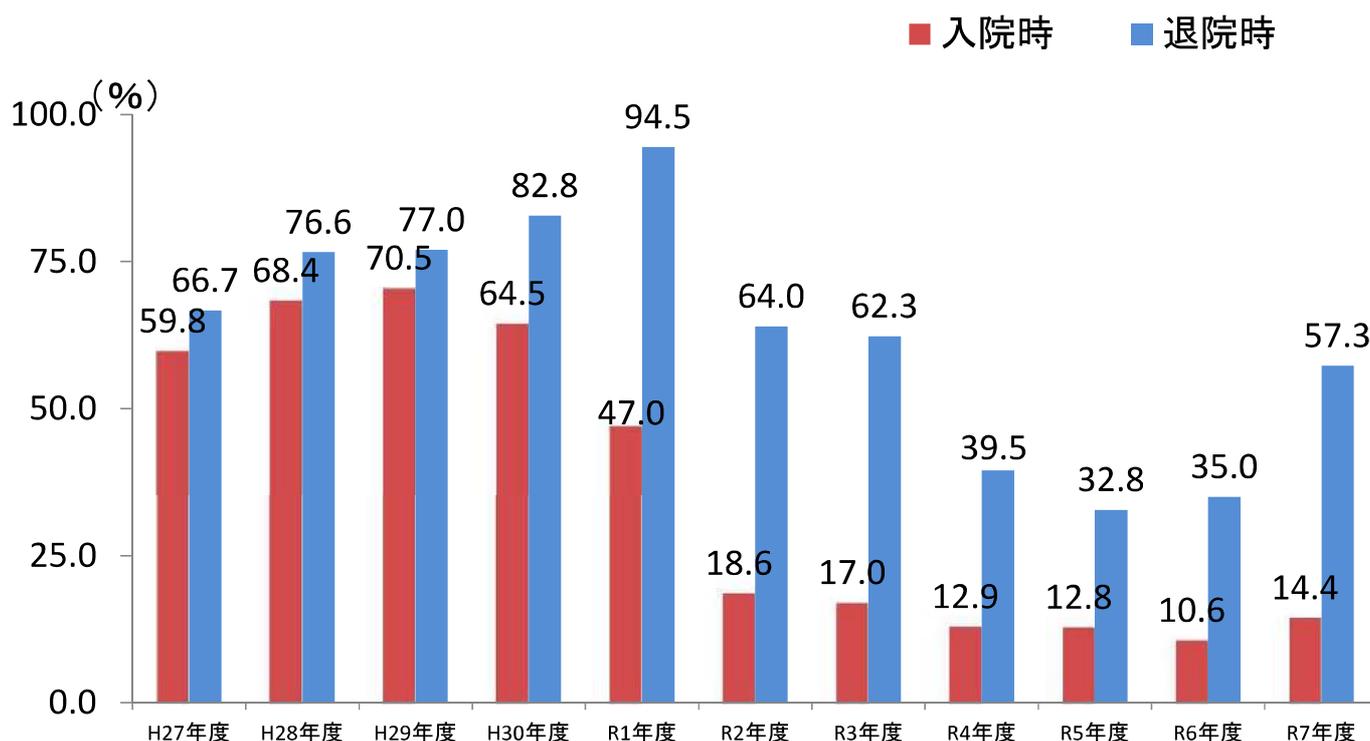
	参加病院	参加病院以外
引継なし	23.0日	23.4日
引継あり	40.2日	36.2日

⑤ 情報提供方法（複数回答）

	入院時		退院時	
	回答数	回答率	回答数	回答率
TEL	424	58.6%	383	58.9%
FAX	486	67.1%	182	28.0%
メール	14	1.9%	6	0.9%
郵送	6	0.8%	4	0.6%
○本人預け			227	34.9%
面接	96	13.3%	(カンファ有)165	28.1%
			(カンファ無)172	29.3%

9

⑥ 面接による引き継ぎ状況の変化（入退院別）

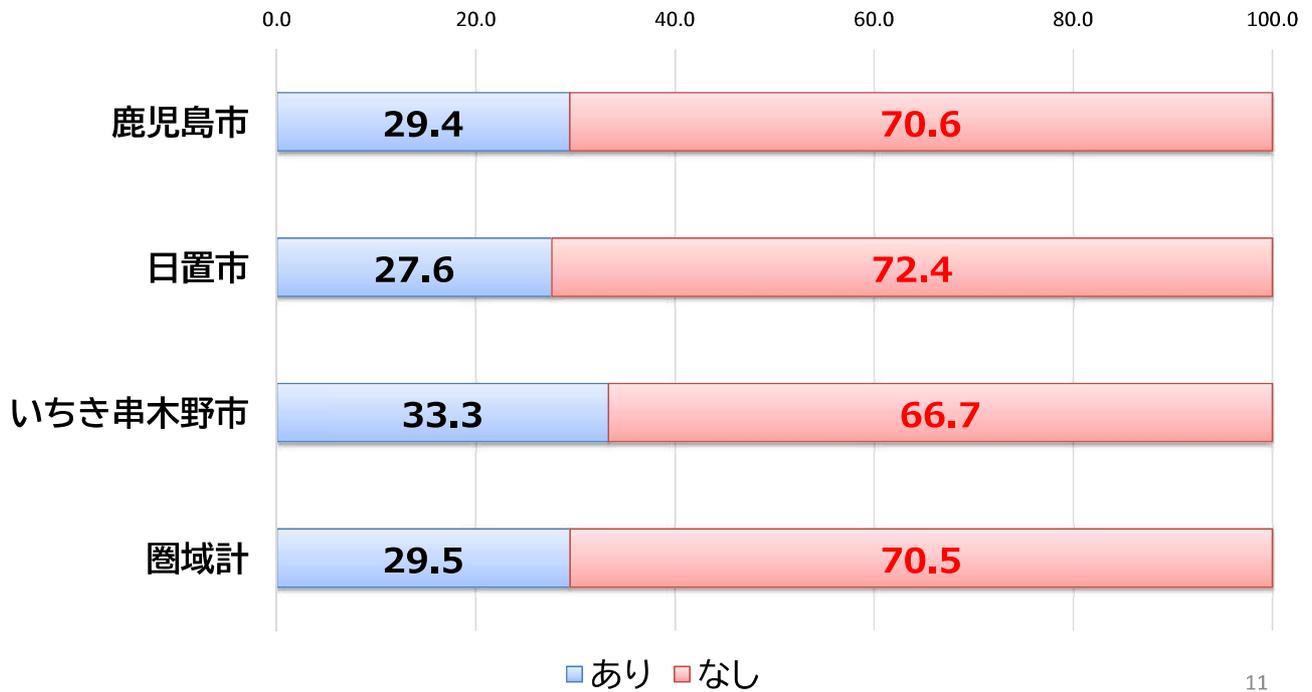


※退院時は、面接及び退院前カンファレンスを含む

10

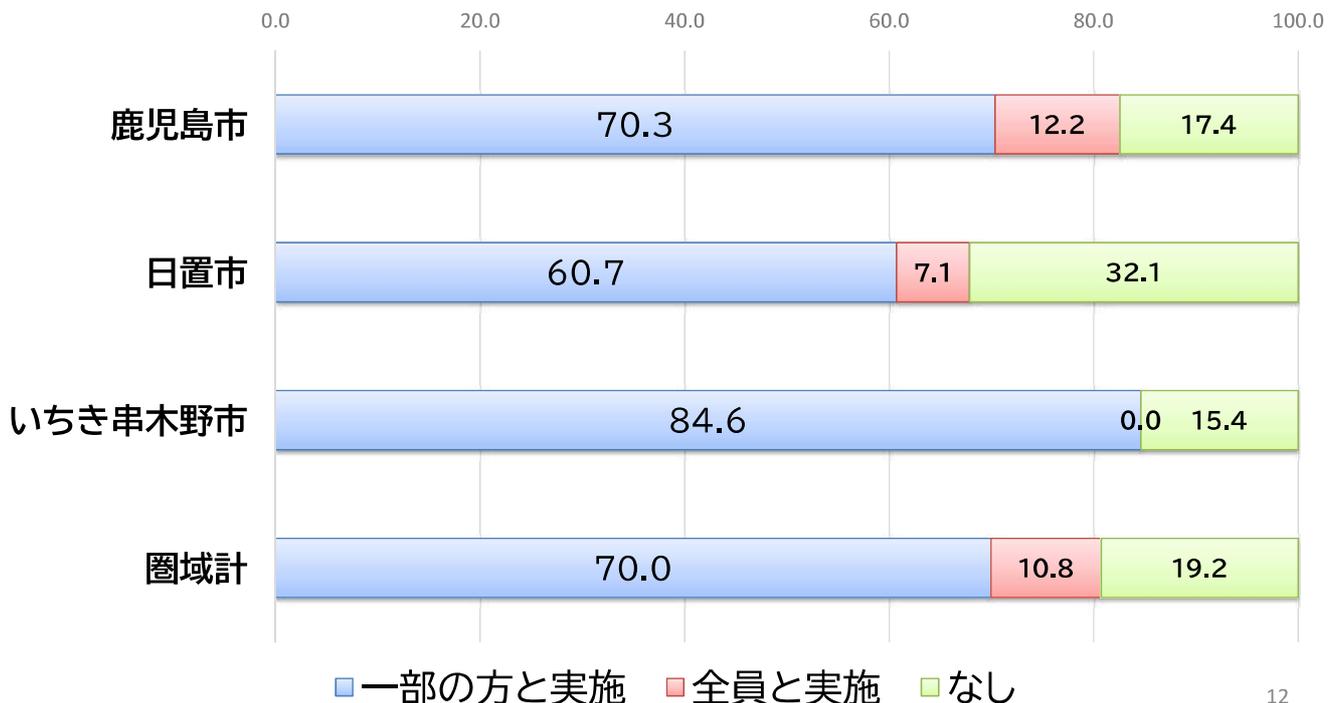
⑦ ACPへの取組状況

これまでにACPについて利用者や家族と話し合ったことがありますか？



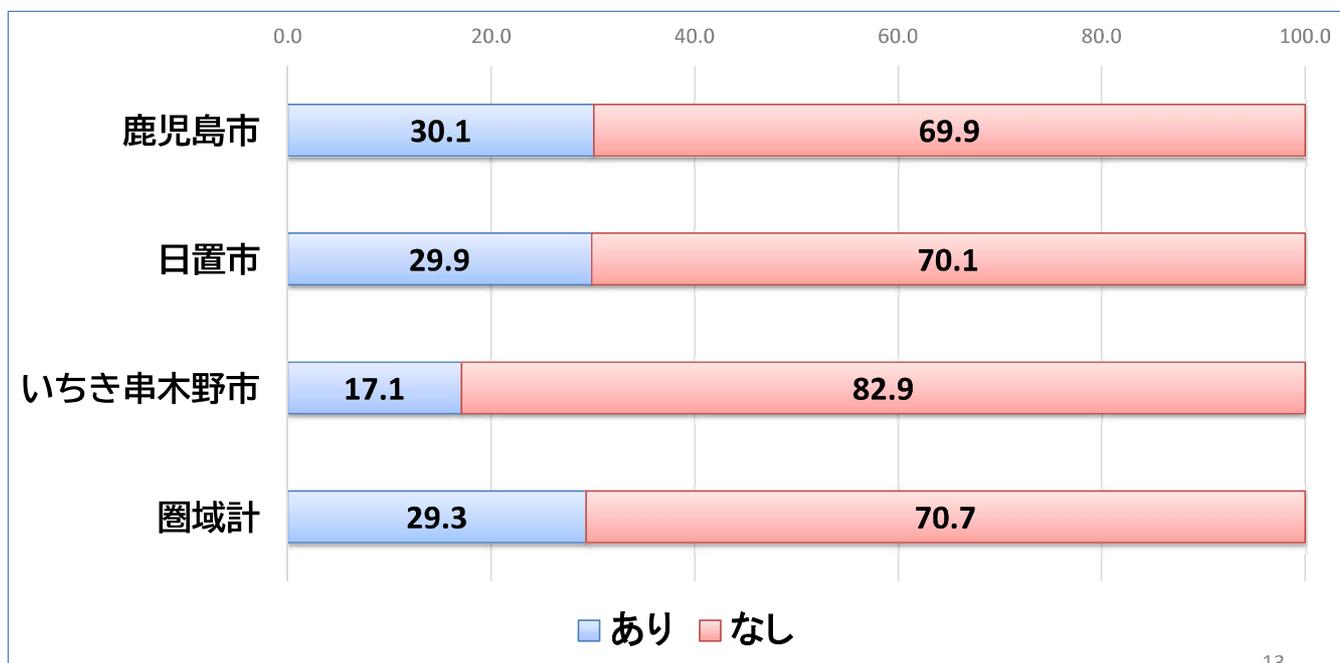
⑦ ACPへの取組状況

【「あり」の方】令和6年度中に、ACPについて利用者やご家族と話し合いましたか？



⑦ ACPへの取組状況

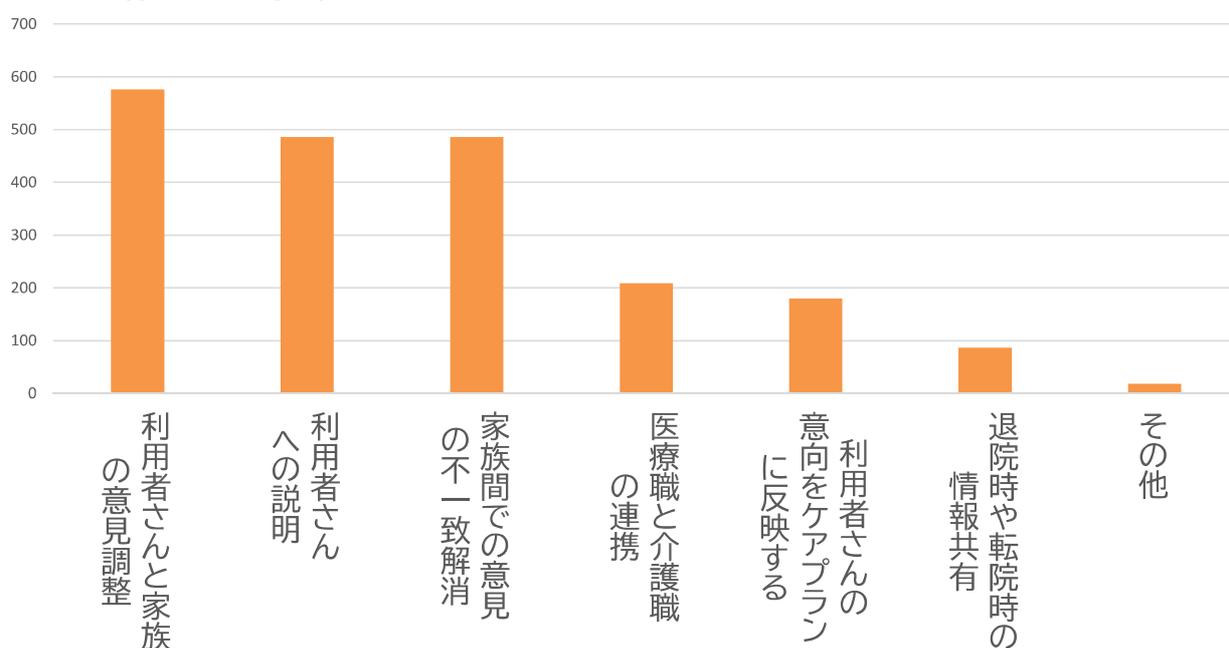
ACPについて医療機関からの情報（情報共有シート）を参考にしたり，退院時カンファレンス等で情報共有したことがありますか？



13

⑦ ACPへの取組状況

ACPを進める上で，特に困難を感じるプロセスはどれですか？（複数選択）



14

⑦ ACPへの取組状況

ACPを進める上で、特に困難を感じるプロセスはどれですか？

『その他』の記載内容

- ・本人の判断が難しい状況で家族の希望が強く、本人の望んでいることなのかと思うことがある
- ・家族構成の把握
- ・医師や看護師などである程度は説明してほしい、本人と家族が「まだその時期ではない」等の返事をされる
- ・ACPの用紙の枚数が多かったりすると、とっかかりの意欲が削がれる、実施しても時間がかかりすぎる
- ・何もしないと知っているのに医療機関はしつこく医療行為を勧めてきて困る
- ・家族間や本人の意向が違うことがあるから
- ・患者様が若い場合、子どもが小学生で幼いため、親の病気の受け止めがどうなのか考えてしまう
- ・ACPIは、とても繊細な内容である。しかし、各提供側も多忙で、ゆとりを持って対象者やそのご家族に、対応できる時間が持てない現状があるのではと感じる場面もあった。

15

入退院支援ルール参加病院にかかる アンケート結果

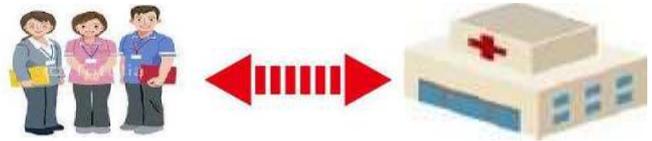
16

令和7年度
「鹿児島保健医療圏域入退院支援ルール」運用後10年半に係る
参加医療機関アンケート調査結果報告

調査時期: 令和7年6月
 対象者: 59病院看護師代表者・医療連携室
 回収: 59病院
 回収率: **100%**

17

■参加医療機関調査 (R7年度)



入院時の状況

内 容	受給者	人数	割合 (%)
入院時にケアマネから病院に連絡があったケース	1,413	705	49.9
入院時に 病院からケアマネへ連絡 したケース		977	69.1

退院時の状況

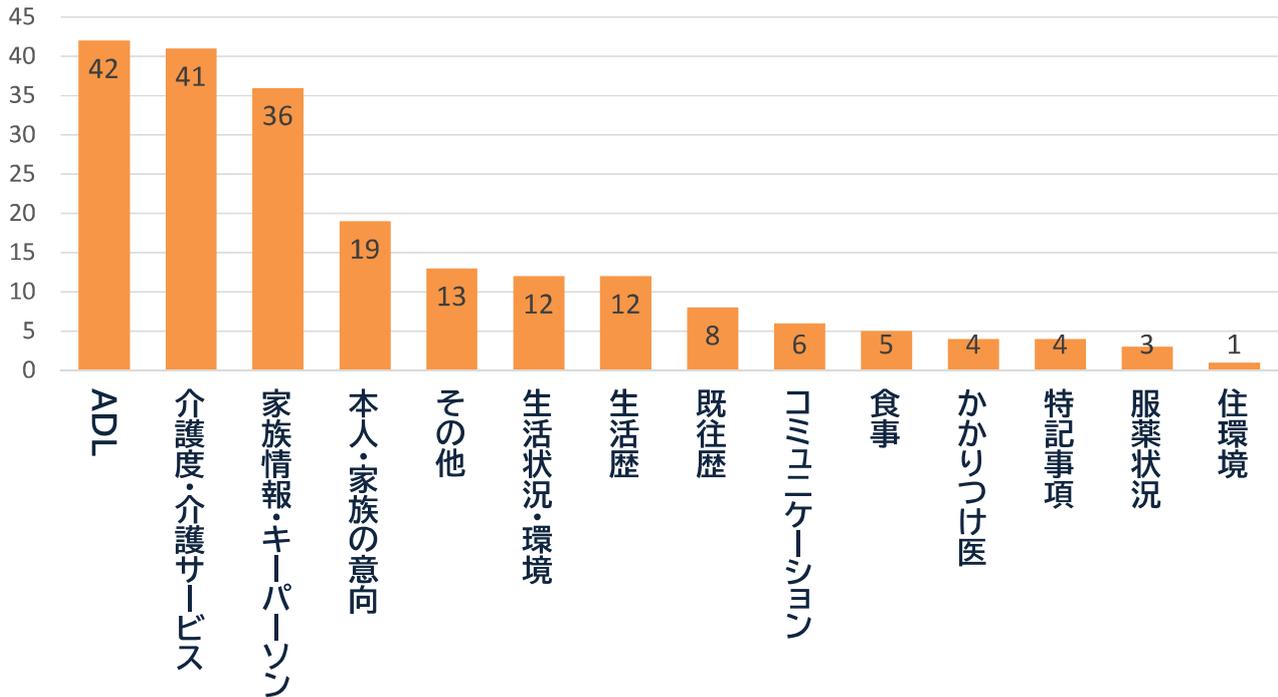
介護支援連携指導料算定 **343件**

内 容	受給者	人数	割合 (%)
退院時にケアマネと退院調整を実施したケース	1,393	1,209	86.8
退院時にケアマネと退院調整を実施して 退院前カンファレンスを実施 したケース		355	25.5

■退院調整の実施は、86.8% (R6年度83.7%)と**増加**，
 ケアマネとの退院前カンファレンスの実施は、25.5% (R6年度
 21.9%)と**増加**

18

入院時情報で参考に使っている情報(上位3つ)

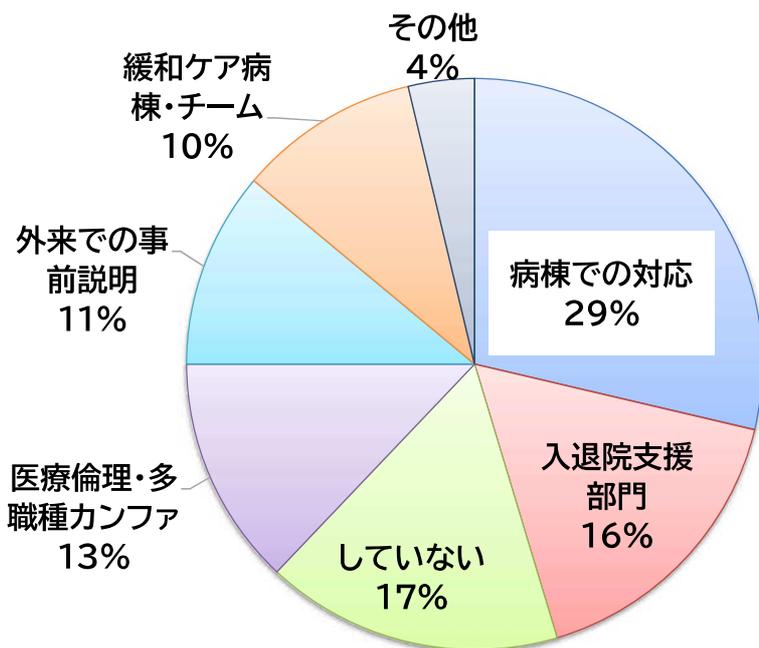


その他－生い立ち, 職業・趣味・療養上の問題点, 転倒歴, カンファレンス参加

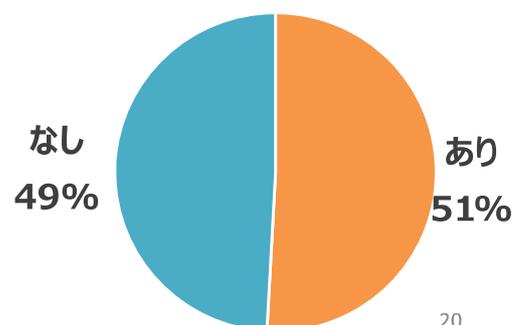
19

ACPへの取組状況

ACPを実施する場面がありますか(複数選択)



ケアマネージャーとの情報共有の有無



その他－終末期の患者に行っている, 入院時に延命についての確認のみ, 緩和ケア委員会

20

ケアマネとの連携に関してよかったと思われる点や事例

- ◆入院時からの早期情報共有
- ◆多職種カンファレンスによる情報共有
- ◆面会や連絡の工夫
- ◆患者・家族への寄り添い

ケアマネとの連携に関して課題とされていること

- 医療と介護の連携不足・情報共有の課題
- 退院調整・連絡のタイミングの問題
- 面会やカンファレンスの課題
- 制度面の課題